

都市再生整備計画 事後評価シート
国分寺地区

平成29年12月

香川県高松市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	香川県		市町村名	高松市		地区名	国分寺地区		面積	58ha		
交付期間	平成23年度～平成27年度		事後評価実施時期	平成29年度		交付対象事業費	978.5百万円	国費率	0.4			
1) 事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	事業名 道路：県道端岡停車場線、地域生活基盤施設：案内板設置、高次都市施設：地域交流センター整備									
		提案事業	地域創造支援事業：コミュニティセンター耐震改修、道路（退避場整備）									
	当初計画から削除した事業	基幹事業	事業名									
		提案事業	削除/追加の理由									
	新たに追加した事業	基幹事業	削除/追加による目標、指標、数値目標への影響									
		提案事業										
交付期間の変更	当初	平成23年度～平成27年度	交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響		なし							
	変更	なし										
2) 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値	目標値	数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因（総合所見）	フォローアップ予定時期	
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値					
	指標1	アンケートによる端岡駅利用者の満足度	%	15	H21	40	H27	-	45	○	あり なし	JR端岡駅北口駅前広場が完成したことにより、朝夕の送迎車両による駅前の混雑が解消されたことで、駅利用者の満足度が上昇した。
	指標2	コミュニティバス利用者数	人/便	2.8	H21	3.5	H27	-	3.0	△	あり なし	コミュニティバス便当たりの利用者数は若干増加したが、小学校の登下校にも利用されていたことから、子どもの利用者数の減少もあり、目標を達成することができなかった。
	指標3	新たに整備される文化施設の利用者数	人	-	H21	10,000	H27	-	36,965	○	あり なし	地元住民の意向を的確にとらえた集客催事を積極的に行っており、利用者数は年々増加している。
	指標4									あり なし		
指標5									あり なし			
3) その他の数値指標（当初設定した数値目標以外の指標）による効果発現状況	指標		単位	従前値	目標値	数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因（総合所見）	フォローアップ予定時期	
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値					
	その他の数値指標1											
	その他の数値指標2											
その他の数値指標3												
4) 定性的な効果発現状況	文化施設の整備に伴い、隣接する国分寺総合センターや国分寺図書館と併せた国分寺地区における中心地としての拠点機能が向上し、地域コミュニティが活性化され、まちづくりの機運が高まった。											
5) 実施過程の評価	実施内容		実施状況								今後の対応方針等	
	モニタリング	なし	都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった									
	住民参加プロセス	地域住民により構成されたJR端岡駅北口整備検討協議会の開催	都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった								● JR端岡駅北口整備が完了したことにより、協議会は解散したが、今後もJR端岡駅周辺整備を推進していくため、平成29年度にJR端岡駅南口整備推進協議会が組織され、端岡駅周辺整備について地元調整を図りながら早期の事業化を目指す。	
	持続的なまちづくり体制の構築	なし	都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった									

様式2-2 地区の概要

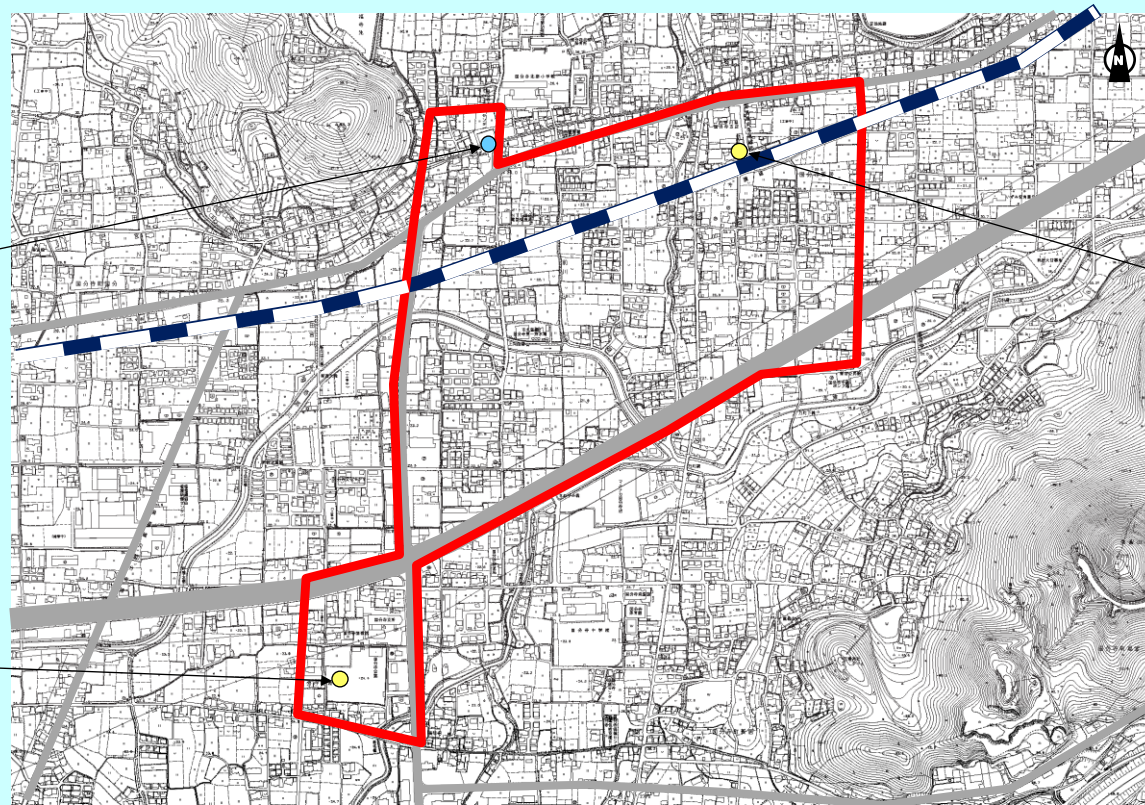
国分寺地区(香川県高松市) 都市再生整備計画事業の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標	従前値	目標値	評価値
大目標 歴史・文化が調和するコミュニティ文化の創造を目指し、本市西部地域の生活交流拠点にふさわしい利便性の高い交流基盤の整備を図り、住民に身近なコミュニティの形成と多様な交流を実現する。	アンケートによる端岡駅利用者の満足度 単位: %	15 H21	40 H27	45 H29
	コミュニティバス利用者数 単位: 人/便	2.8 H21	3.5 H27	3.0 H29
目標1 本市西部地域の文化活動や伝統文化の継承・鑑賞の場、また、地域住民の交流の場となる文化施設の整備を図り、地域に根ざした文化と豊かな生活を創造するまちづくりを進める。	新たに整備される文化施設の利用者数 単位: 人	- H21	10,000 H27	36,965 H28
目標2 本市西部地域の玄関口にふさわしいJR端岡駅北口の交通環境の整備を図り、利便性の高い交流基盤に支えられた活力と賑わいのあるまちづくりを進める。	単位:	H	H	H
	単位:	H	H	H

■提案事業(地域創造支援事業)
国分寺北部コミュニティセンター耐震改修



■基幹事業(高次都市施設)
高松国分寺ホール整備



■基幹事業(道路)
駅前広場整備



まちの課題の変化

文化施設が整備されたことにより、地域以外からも集客が見込めるため、他地域との連携を図ったまちづくりを展開していくことが可能であるが、そのためにも交通結節機能の強化として端岡駅南口の整備が重要な課題となる。また、今回の事業を広く地域住民に周知し、地域コミュニティ活動への関心をさらに高めていかなければならない。

今後のまちづくりの方策 (改善策を含む)

地域住民による持続的なまちづくり活動の支援
国分寺北部地区及び南部地域コミュニティ協議会によるまちづくり活動のさらなる活性化を図るため、ホームページ(高松市地域コミュニティ協議会情報「コミネット高松」内)による情報発信の支援を行うとともに、高松市における地域コミュニティ組織により構成される高松市コミュニティ協議会連合会において地域コミュニティ組織の自立促進および活動促進の手法について研究する。